

福島県男女共生センター図書室だより

第 89 号
2023. 7. 20

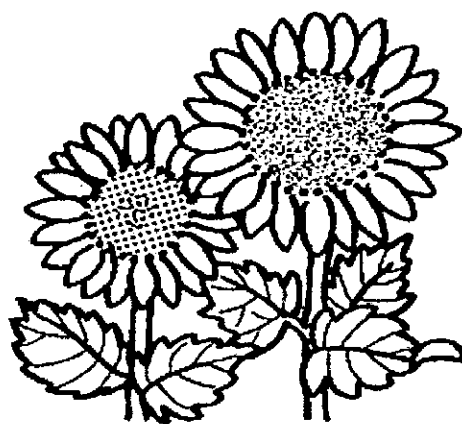
ライブラリー

散 歩 道

今月のテーマ

多様性を考える

—時代は変わる—



分類番号 2106キ

『「神様」のいる家で育ちました』

～宗教 2 世な私たち～』

菊池真理子

文藝春秋

本書は、Web にて連載されておりましたが、宗教団体からの苦情やクレーム等によりストップし、その後別の出版社(文藝春秋)から出版されたものです。

宗教 2 世(1 世は宗教の自由で守られている、でも 2 世は?)である子どもたちの側から見えている世界が描かれており、それぞれが置かれた環境でどのような事が起き、2 世たちがどんな人生を歩んできたかが描かれています。

マンガなので、サラサラっと読み進める事ができましたが、読み終わると深く心に響くものがあり、困った時の神頼みですが神や宗教について考えさせられるものでした。

終わりにも書かれておりますが、すべての下描きを終え、自分の回のペン入れをしていた時に元首相殺害の事件が起き、以来宗教 2 世を取り巻く現状はだいぶ違ったものとなっているようです。(K. M.)

分類番号 3206ヨ

『子どもが心配 人として大事な三つの力』

養老孟司

PHP 研究所

著者の養老孟司氏は、お住まいの鎌倉市で 30 年以上も保育園の理事長を務めて、子どもたちのことを考える機会に恵まれていたそうです。「子どもは本来『自然』に近い存在である」と考える解剖学者の著者が子どもを心配している理由はなんだろう。サブタイトルの「人として大事な三つの力」とはどういうことだろうと興味津々でした。

『ケーキの切れない非行少年たち』の著者・宮口幸治氏、日常の幸せや最高の子育てを伝えている小児科医の高橋孝雄氏、子どもの脳を fMRI や光トポグラフィーを使って研究している小泉英明氏、「自分の頭で考える人を育てる」教育を紹介している自由学園長の高橋和也氏と著者との対談は人間が人間として生きることの大事さを考えさせます。今日の社会状況の中で育てられている子どもたちに視点を当てて、子どもの未来を考える教育論としてまとめられた読み応えのある一冊です。(S. S.)



分類番号 2202ニ

『仕事も毎日整う！働く女子の時間のルール』

日経 WOMAN 編集部

日経 BP 社

本書には 6 つの大きなテーマがあります。「毎日を最高に充実させている人の朝時間編」「忙しくても無理なく勉強が続く人の学び・自分磨き編」「部屋も暮らしも自然に整う人の片づけ・家事編」「すきま時間でお金に強くなる人の貯蓄・投資編」「時間をかけずに魅力をキープする人の美容・振る舞い編」「自分らしいスタイルで仕事をする人の働き方編」です。

朝の 30 分は貴重ですね。食事やお弁当の用意、子どもさんを学校へ送り出したり、自分が会社へ出掛ける準備などいくら時間があっても足りないのではないのでしょうか。

著者は「気分がいいと考え方も前向きになり何をやってもうまくいく」とアドバイスしています。早起きはいつもより 30 分程度でよく、朝イチに好きなことをすると 1 日を気持ちよくはじめられると。早起きするには睡眠不足にならぬよう早寝をしないといけないと思います。午前中から全力で仕事をするにも朝ごはんを食べ、活力を持って行動すれば仕事にも余裕ができるかもしれません。

毎日早寝早起きし、仕事にも余裕をもって気分よく過ごしたいものです。(T. Y.)



分類番号 4206シ

『「墓じまい」で心の荷を下ろす 「無縁墓」社会をどう生きるか』

島田裕巳

詩想社

最近耳にするようになった「墓じまい」。私の身近にも最近「墓じまい」をされた方がいたので興味をもっていました。「墓じまい」は「改葬」とも言われており法律上規定されています。墓埋法では、「土葬した死体や火葬した焼骨を、いったん埋葬した墓から別の墓、あるいは納骨堂に移すこと」が改葬になります。多い例は、故郷の墓を墓じまいして、都会の墓に移すか、納骨堂に移すというのが多いようです。

一人の人が一つの墓だけでなく複数の墓の面倒をみるというケースもあり、遠くに暮らしている人が面倒をみている場合は大変になると思います。

体験した「墓じまい」や「墓じまい」にまつわる煩わしさ、どうしたら「墓じまい」ができるのか、お墓を持つ意味など一度は読んでみて考えるのも良いかもしれません。

お墓について考えたことがない方も多いと思います。「墓じまい」がベストかどうかは、家族や親戚も巻き込んだ将来への話し合いが必要だと読んでいて思いました。(T. Y.)

分類番号 3206コ

『うちの子になりなよ』

ある漫画家の里親入門』

古泉智浩

イースト・プレス

「うちの子になりなよ」なんて、軽い表題に驚きましたが、前半の里親日記は不妊治療を経て里親になったパパ目線の育児日記で、大変さや愛おしさが伝わり、そうだったな～と懐かしみながら読んでおりました。

後半の里親入門は、不妊治療や里親研修・里子と養子縁組の違い(里子は名前をつける事ができません。苗字も違う)などが書かれておりました。

著者は漫画家ですので、4 コマ漫画がイラスト的に入っており(漫画の赤ちゃんとパパがかわいい)よりリアルに伝わってきました。

福島県の出生率が、3 年連続で過去最低を更新、この様な里親・養子縁組も視野に入れなければいけないのか？

この世に産まれた全ての子がどんな環境の元でも幸せに育って欲しいと、願いながら読ませて頂きました。

(K. M.)

☆図書室から本の紹介をします☆

番号	書名	著者名	出版社	分類
1	性差（ジェンダー）事変 平成のポップカルチャーとフェミニズム	小谷真理	青土社	1103 コ
2	武器ではなく命の水をおくりたい 中村哲医師の生き方	宮田律	平凡社	J1203 ミ
3	ラブコールさかい 女に議員はムリですか？ 境町初の女性議員の体験をあなたにつなぐ	内海和子	梨の木舎	1401 ウ
4	ヤマザキマリの人生談義 悩みは一日にして成らず	ヤマザキマリ	毎日新聞出版	2110 ヤ
5	コールセンターもしもし日記 ご意見ご要望、 クレーム、恫喝・・・反論せずにお聞きます	吉川徹	三五館シンシャ	2205 ヨ
6	ほけますから、よろしくお願いします。 おかえりお母さん	信友直子	新潮社	4102 ノ
7	結局、自律神経がすべて解決してくれる	小林弘幸	アスコム	5105 コ
8	ALLY になりたい わたしが会ったLGBTQ+の人たち	小島あゆみ	かもがわ出版	5201 コ
9	あいつゲイだって アウティングはなぜ問題なのか？	松岡宗嗣	柏書房	5204 マ
10	ぼくはおじいちゃんと戦争した	ロバート・K・スミス	あすなろ書房	6108 ス

利用ガイド

◎利用時間

9:00～20:00

(休館日前日9:00～17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話

の使用はご遠慮ください。

編集後記

今年こそ、七夕飾りが軒先に揺れる夏を楽しみたいと夜空を見上げている今日このごろです。

新型コロナウイルス感染症法が5類に移行した五月から、早くも夏を迎えました。

皆さま、如何お過ごしでしょうか。

「今月のテーマ 多様性を考える」について、私たちも多様な視点で本を選んで、今回は多様性を考えてみました。

「誰もが安心して暮らせる豊かな社会になりますように」と、七夕の短冊に願いを書きましょう。

発行者：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター図書室だより作成グループ

図書室へのお問い合わせは

〒964-0904 二本松市郭内一丁目196-1

福島県男女共生センター「女と男の未来館」 Tel. 0243-23-8308 (図書室直通)